

野洲市健康スポーツセンターについて

野洲市健康スポーツセンターは、PFI事業で野洲クリーンセンターの余熱を利用して、温水プールや温浴施設、トレーニングルームなどを併設し、健康と交流を創出する活動拠点です。

【1】 運営概要

① 運営事業者

特別目的会社（SPC）である野洲すいむ8NEXT-PFI株式会社が建設し運営

② 運営方式

公の施設として、事業者を維持管理業務及び運営業務を実施する指定管理者として指定

③ 運営期間

令和2年7月から令和24年3月31日まで約22年間

（野洲クリーンセンターが稼働する期間に同じ）

【2】 施設概要

① 敷地面積 10,023.23㎡

② 建築面積 1,833.11㎡

③ 延べ床面積 2,847.52㎡

（内訳）2階 375.54㎡

1階 1,732.51㎡

地下1階 699.23㎡

その他 40.24㎡（駐輪場・受水槽ポンプ室）

④ 構造 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造

⑤ 階数 地上2階 地下1階

⑥ 施設の主な機能

施設	機能	内容
必須施設	温水プール 1階	メインプール 25m×8コース（水深1.2m） 子どもプール（水深0.55m）
	温浴施設 2階	週替わり男女別浴場
	特産物販売施設 1階	地元地域で生産された様々な生産物を販売
提案施設	トレーニングルーム 地下1階	有酸素機器、ウエイトマシーン、ダンベルを設置
	スタジオ 地下1階	エアロビクスやヨガなどのスタジオレッスン
	ショップ 1階	プール利用者対象グッズ販売
	カフェ 1階	イートインコーナーとして特産物販売施設に併設

【3】 施設の愛称・ロゴ

野洲市健康スポーツセンターオープンにあたり、より多くの方に親しみを持っていただけるようにと事業者の提案による施設の愛称・ロゴです。

① 施設の愛称

『Sunness (サンネス)』

太陽のSunと「ウェルネス、ヘルス、フィットネス」のSと野洲の洲をかけた造語
太陽のように明るく元気になれる場所にしたい！という思いを込めた愛称

② 温浴施設の愛称

『星ヶ峯の湯』

地域の方々に親近感のある地名を由来とした愛称

また、温浴施設は施設最上階に位置し、眺望を期待できることから、峯というイメージ（山の頂、はげしく高い山＝絶景）を重ね合わせ『星ヶ峯の湯』

③ 施設のロゴ

「元気と健康」というポジティブなイメージを2つの大きなうねりで表し、余熱利用部分を「赤色」で、プールやトレーニング、温浴施設の部分を「水色」で表現しています。また、2つのうねりは人と人が支えあうようなイメージも含まれています。



野洲市

健康スポーツセンター



野洲市健康スポーツセンター